

蕎麥切名物

〔毛吹草〕武藏。根深蕎切。信濃。蕎切當國始

〔江戸總鹿子新增大全七〕江府名物并近國近在土産

道光庵蕎麥切 淺草稱往庵塔頭道光庵住侶生得そば切を嗜常に食す此ゆへに人の問來るあ

れば取あえず蕎麥切を出してもてなせしがいつとなく世に名高く京師丸山の茶屋のごとし、

歎息すべし、

瓢箪そば切の舟切の名物

雜司谷蕎麥切 ざうしがや門前あり中にも社地の東之方茶屋町をはなれて藪の中に一軒あ

あるを名物とす、

筑蕎麥

小さき箆に入て出す故箆そばと云色白くいさぎよし、

〔一話一言〕道光庵

淺草稱往院寺中道光庵は河漏の名所なりしに天明の頃本寺よりいたく禁制して門に石碑を

たつ表

不許蕎麥 院内製之而亂 入院内

當院之清規故

裏 欲求寂滅樂當學沙門法

稱往院住持みづからから臼をふみて

みだ、のむ心からうす西へむけふた、びごとになをとなへて

殊に笑ふべきことなり

〔寛政武鑑〕松平玄蕃頭忠福上野 時獻上挽拔蕎麥

かうじ町四丁め へうたんや 佐右衛門

深川洲崎 伊せや伊兵衛